

睡眠中の師匠に

えっちな悪戯しまくる本



魔術師——

その生を投げうち、この世の理を  
解き明かし、魔導の極みに  
たどり着かんとする求道者である

愚かしくも純粋な願いは

多くの人を惹きつけ、  
眩いばかりの輝きを放ち

人々を探求へと駆り立てた

自分も  
その輝きに  
魅せられた者の一人だ

魔術師の塔に入り、  
賢者と名高きアールフリ・ロネストラ・フィンバーンに  
弟子入りして、魔導の道を邁進している。



邁進していたはず、  
だった…



始まりは俺の成人のお祝いの席のこと

君みたいに  
勉強熱心な弟子がいて  
ボクも鼻が高いよ！

それほどでもないですよ  
(師匠可愛い)

師匠と初めてのお酒を飲むこととなったのだ

どっさり!

ご馳走も用意したし！  
一緒にたべちゃおうねっ！

いつもより豪勢な料理  
ちよっとだけ浮ついたような  
雰囲気の中

フツ



しかし、まさか師匠が  
下戸とは…  
とりあえずベッドまで  
運んで来たけど…



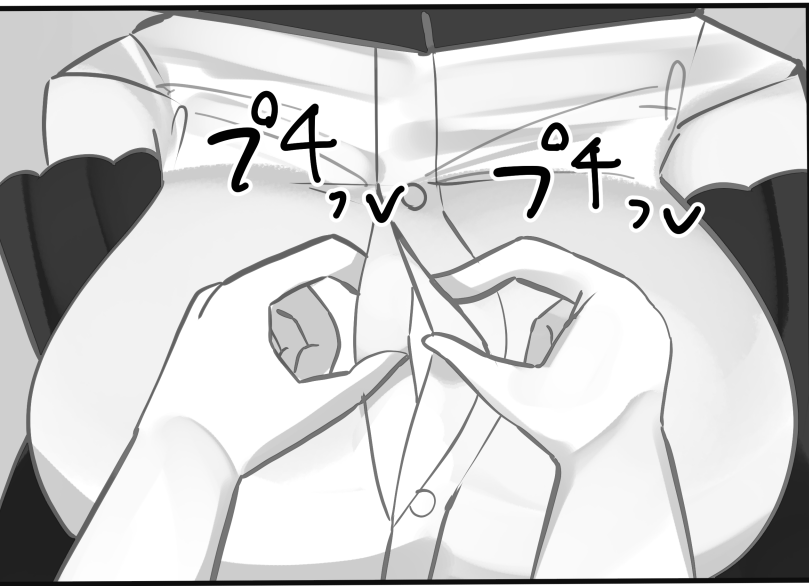
しかし、  
こうしてみると…



師匠ってエロい…な













もわぁ〜

イメージ通り、白か  
研究で忙しいもんね…

もわぁ〜



ス〜ス〜ス〜

師匠のパンティの色は…と



もわぁ〜

胸いっぱい吸い込むとちょっとだけ  
おしっこいっぱいにおいがする…

師匠のパンツ、  
汗っぼくて、なんだかえっちな匂いだな…

ス〜ス〜ス〜

ス〜ス〜ス〜



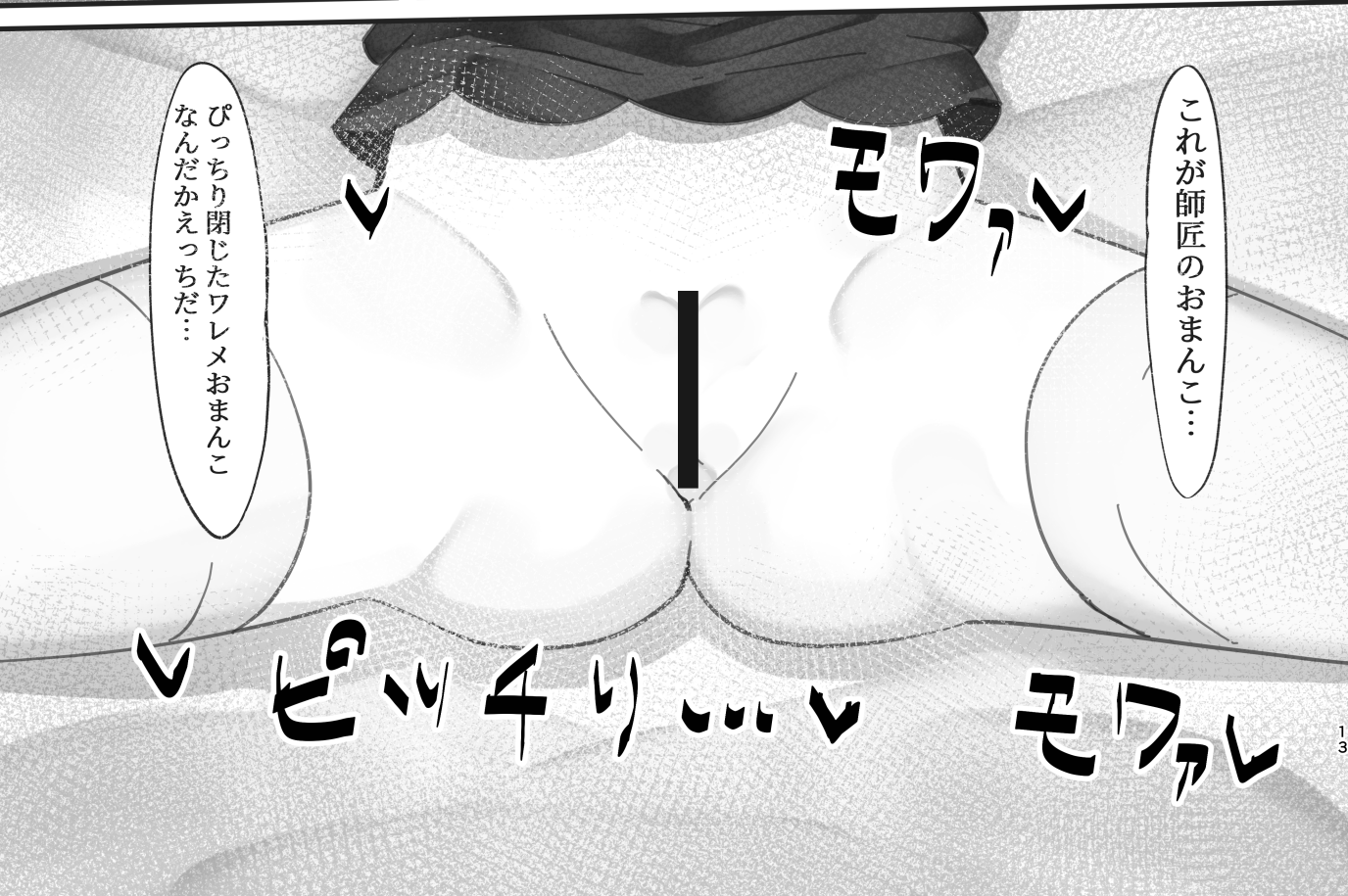
ポツッ  
〜



スススッ

では、ついにおまんこを拝見…  
おぼんつ脱ぎ脱ぎしましょうね…

おぼんつ  
〜



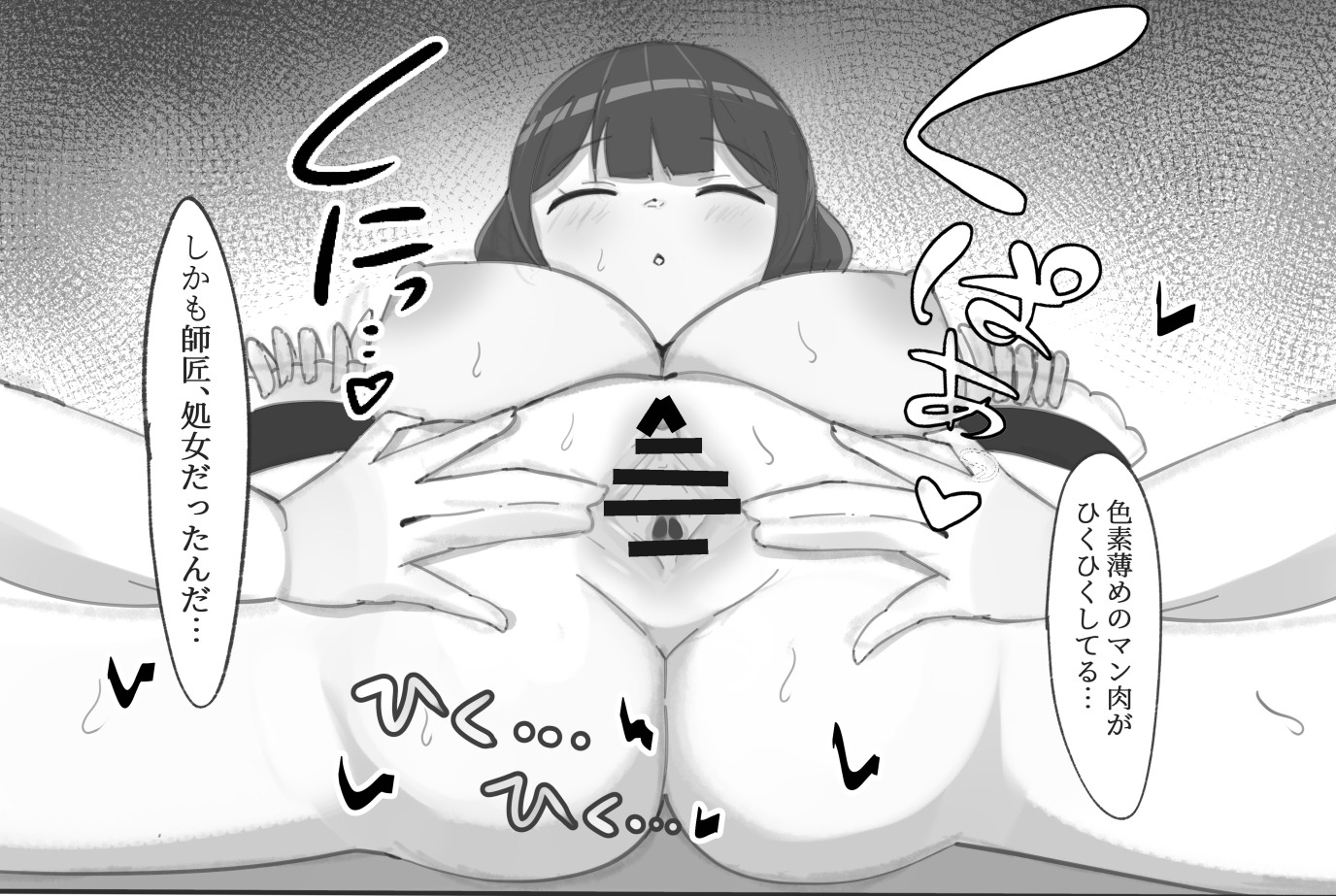
ぴっちり閉じたワレメおまんこ  
なんだかえっちだ…

これが師匠のおまんこ…

モワッ

〜 4リッ 〜〜

モワッ



しかも師匠、処女だったんだ...

色素薄めのマン肉がひくひくしてる...



...チンコ、擦り付けてもバレないよな...?

...これって



なんかそう考えるとムラつとくるな...

きつと見たことあるのも俺だけなんだろうな...

